



「みさとつながるプロジェクト!!」

グループホーム
風のおたより

発行日
令和5年
1月19日
No 11



小川浩司さん享年78歳
令和5年1月6日に
逝去されました。



小川浩司さん昭和19年5月6日生まれ
宇都宮市内の工場に勤め毎日休むことなく自転車で通いました。その自転車をこぐ姿は疾風迅雷のごとくでした、と親戚の方々の記憶に深く残っています。若いころから人と話すことが大好きで、明るく笑顔で話し、誰にでも『癒し』を毎日届けてくれる穏やかな人柄は、グループホームやレスパでも変わらずに同じでした。平成9年9月に『美里学園』を利用されてからも活発な行動力は衰えることを知らずに農工班『カラーズ』に在籍し休まずに活動されていました。平成17年に生活がグループホームに変わると、地域活動への興味もより強く『スポーツ大会』『お祭り』『益子陶器市』『絵画クラブ』『育成会活動』『宿泊旅行』『各種季節のイベント』などに参加し、誰とでも明るく接する姿は利用者・職員一同みんなの心に残る日常の様子でした。明るい笑顔で迎えてくれることが日常であたり前に続くと思われていたので、急なお別れにみんなが悲しみでいっぱいでした。



くらしを支える

好奇心にあふれ、年齢差や男女問わずに誰とでも会話を楽しんでいた小川浩司さん。コロナによる自粛生活で本人からは『明日か?』と活動への参加を希望する声が耳に残っていて離れません。あたり前の日常にあったやさしい笑顔と声は今でも、もう会えないことに信じられない毎日です。みんなから愛されていた『ひろしあんちゃん』沢山の笑顔と笑いをありがとう。共同生活支援課一同より、心よりの感謝のご冥福を申し上げます。

親の安心
子の幸せ

